

■8月臨時会

昨年市が取得した旧大村浜屋ビルの改修工事について、事業者と工事請負契約を締結する議案を審議しました。

●これまでの経緯

昨年市は、中心市街地の活性化策として、市民サービスの充実やまちのにぎわいの創出を図るとともに、高齢者に対し、官民が連携して地域の特性に応じた包括的な支援・提供体制を構築する「地域包括ケアシステム」の拠点施設として整備するため、平成25年3月に閉店した旧大村浜屋の土地・建物を1億2,600万円で購入しました。

平成27年1月、国際交流や国際理解を深めるための拠点として「国際交流プラザ」が1階の一部に開設され、現在は業務委託による運営が行われています。

また、平成27年2月に示された当該ビルの整備運用方針では、商業施設のほか、地域医療サポートセンター、産業支援センター、三師会（大村市医師会など）、大村看護高等専修学校などが配置されるような計画となっています。

1階から3階までの改修工事費については、平成27年度及び平成28年度の2カ年で約6億6,000万円が見込まれていますが、国からの地域再生戦略交付金2億2,200万円を改修工事の一部として活用するとの説明が議会にあります。

■賛否が分かれた議案と審議結果（8月臨時会）

議案番号	件名	議決結果	賛成	反対	棄権
第67号議案	工事請負契約の締結について	原案可決	13	9	2

■議員別賛否一覧表（○は賛成 ×は反対 村上 秀明議長は採決に加わらない）

議員名	みらいの風						緑風会			至誠会		大政クラブ		公明党		社会クラブ		無党派		大崎 敏明（副議長）	村上 秀明（議長）		
	伊川 京子	野島 進吾	井上 潤一	北村 貴寿	朝長 英美	三浦 正司	村崎 浩史	廣瀬 政和	山口 弘宣	古閑森 秀幸	山北 正久	永尾 高宣	園田 裕史	城 幸太郎	田中 秀和	岩永 慎太郎	小林 史政	神近 寛	田中 博文			村上 信行	水上 享
議案番号																							
第67号議案	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	棄権	棄権	○	○	×	×	○

■討 論

—旧大村浜屋ビル改修工事の工事請負契約の締結について—

<賛 成>

●本案は契約議案であり、議案そのものに問題はない。この議案を否決することになれば、事業者と行政の間で新たな問題が起こりかねないという危惧がある。さらに精査して、国の補助金を十分に活用し、市民のためになるような事業にしてもらいたい。

●中央商店街のにぎわいのために大事な核をつくらうとしている。また、テナントの賃貸料が安く、非常に優しい設定になっているので、前向きに進めてもらいたい。

●改修工事費に国の補助金を活用している。また、地域包括支援センター、高齢者障害者センターの移設を確実に遂行していかなければ、大村市の福祉が停滞してしまう。

●昔にぎわっていたものを取り戻すという考え方は、賛成できる。

<反 対>

●いまだ事業全体が明らかになっていない。工事が始まってしまえば、今後追加の予算が上程されても、議会は承認せざるを得ない。議会在来の役割であるチェック機能を発揮できなければ、市民の議会不信はさらに強まってしまう。

●当初3億円と予想されていた改修費が、3月議会では6億6,000万円になり、今回は10億3,000万円という説明であった。当初、低めに予算を示し、それが可決されて後戻りできない状況になって増額の予算が出てくる。そして後戻りできないということにより議会を通過して行く。これで本当にいいのか。こういった今までの経過にも問題がある。

●改修の追加分と今後の維持費が一体どれくらいか、本当に賄っていけるのか。そして、この計画に対する市民の期待や要求が高まっているかどうか疑問に感じる。